

全国へ発信176

幼・保・小・中 一貫教育プロジェクト

ほくぶ幼稚園発！ 幼保小中一貫教育プロジェクト

☆小学校へつなぐ幼児教育

—遊びやいろいろな活動の中で学ぶ・育つ—

国語に関わること
(コミュニケーション)

<小学校の教科へのつながり>

日ごろの遊びや活動の中に小学校の国語や算数につながるがあります。例えば、「言葉遊びをする」「絵本を見る」「会話を楽しむ」「話し合いをする」などは国語の学習に、「集団遊びで人数を数える」「積み木や製作で形が分かる」「砂や水遊びで量や高低に気付く」などは算数の学習につながります。



<誕生会でインタビュー>

「大きくなったら何になりたいですか」
「サッカー選手になりたいです」
「なれるといいね」

<交流活動>

保育園・小学校・中学校と定期的に交流しています。交流後、親しくなった年上の児童・生徒にあこがれをもったり刺激を受けたりして、その後の遊びや活動に意欲的に取り組むようになります。

小学生と交流



竹馬を教えてもらったよ！

中学校見学



「高い鉄棒だね」
「お兄さんたち、すごい」
「ぼくもできるようにになりたいな」

<人とかかわる力・生活する力>

生きていく基本となる大切な力をつけたいと考え、自分の身の回りのことを自分でできる力が付くように生活や遊びを進めています。また、その中で「友達と遊ぶことは楽しい」「一緒に活動することはおもしろい」など、人とのかわりが楽しいと感じられるようにしています。

夕べのつどい(夏祭り)への取り組み



みんなで力を合わせてお化け屋敷を作ろう！



遊んだ後の片付け、布も丁寧にたためるよ。

<研修> 保育園の先生と一緒に研修したり、小学校体験研修をしたり、学校の先生に幼稚園を体験してもらったりしています。